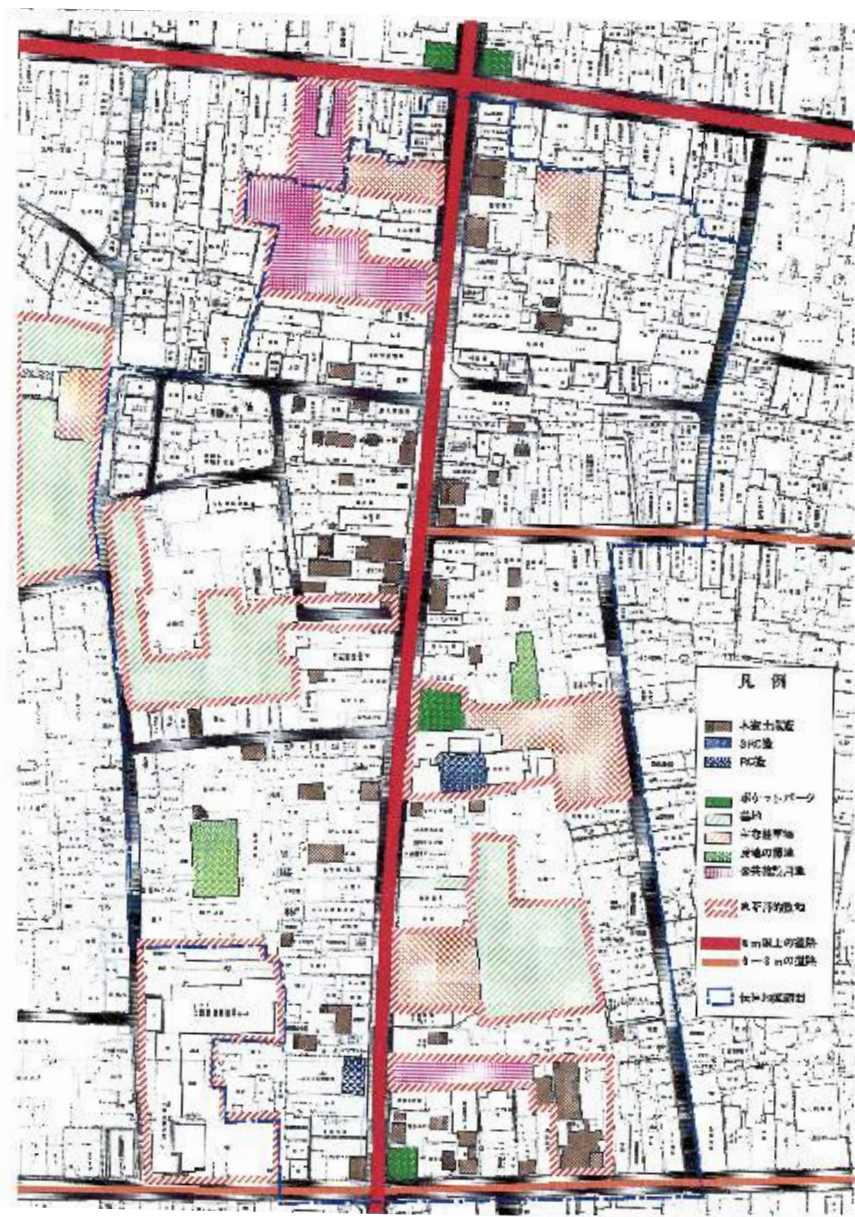


川越市伝統的建造物群保存地区防災計画

蔵造りの商家や洋風建築が残る川越市の伝統建造物群保存地区の防災計画の策定をお手伝いしました。

蔵造りの建物や庭などの緑地が連担しているのを手掛かりに、ミニ延焼防止帯を設定し、それによって区画される範囲と消防活動可能範囲を組み合わせ、防火水槽や消火設備の配置を計画しました。



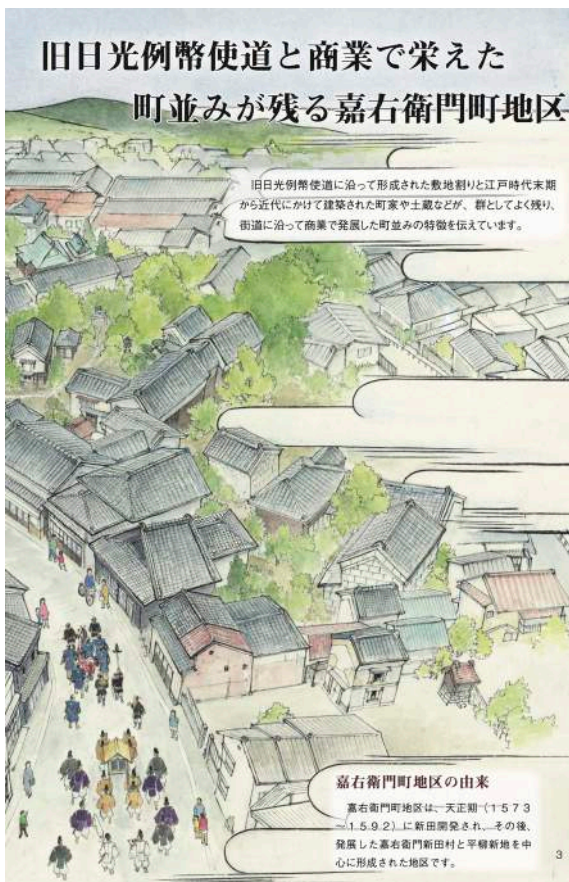
ミニ延焼防止帯の配置計画

栃木市伝統的建造物群保存地区保存計画

重伝建地区に選定された栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の地区指定にあたり、伝統的建造物及び環境物件の調査や基準の検討など、専門的支援を行いました。

保存地区は、現在も栃木市の中心市街地である栃木宿の北側、日光例幣使道に沿って、近世初期に開発された村々が発展してできた町並みです。

旧日光例幣使道に沿って見世蔵や土蔵をはじめとする江戸末期から昭和前期頃にかけての伝統的な建造物が群としてよく残り、地形に沿って湾曲する道、巴波川、翁島や陣屋跡の緑等と共に特徴的な歴史的風致をつくり上げています。



栃木市 嘉右衛門町 伝統的建造物群保存地区 伝建ガイドライン

建物の形態・意匠

■基準

	形態
修景基準	歴史的風致と調和したものとす。 2方向以上の勾配屋根とする。 旧日光例幣使道沿いは、切妻造・平入*で1階に下屋根もしくは小庇を設ける。
許可基準	歴史的風致を損なわないものとす。 2方向以上の勾配屋根とする。 旧日光例幣使道沿いは、2方向以上の勾配屋根とし、かつ、一方を通り側に普き降ろし、1階には下屋根もしくは小庇を設ける。

	屋根(勾配・材料等)	壁面(仕上等)	開口部
修景基準	周囲の伝統的建造物と合わせる。 黒色又は銀色の煉瓦葺とする。	漆喰塗り、板張り等。 歴史的風致と調和したものとす。	歴史的風致と調和した規模、形状とし、木製建具を基本とする。
許可基準	歴史的風致を損なわないものとす。		

*平入：屋根の棟と直交方向に入口をもつ形式

見世蔵や土蔵を中心とした保存地区の歴史的風致との調和を図るため、見世蔵もしくは木造真鍮造の伝統的建造物の形態・意匠を推奨します。

■ガイドライン

切妻造、檼瓦葺 戸袋(木製) 破風

出桁造 通りに対し 切妻造・平入 土土瓦 (船風瓦はつや消しとします) けらばは、軒を出し破風造でおさめます。

下屋根 下見板張り 押し縁下見板張りや船子下見板張りなどにします

木製建具 開口部は木製建具を推奨とします ※シャッターの設置はできません。

左/旧日光例幣使道の俯瞰図の作成・右/基準等を整理した伝建ガイドライン